

ストリートボブ用
パーツを増強

同社の般若バーを装着したストリートボブのデモカーには、現在ショートフェンダーとキャリアのセットを開発中。側面にサドルバッグを装着できるため、ツーリングの際にとっても便利だ。またフォークカバーは、トリプルバンのフォークに組み込んで調整し、ヘッドライトまわりをドレスアップ



トライジャではより質の高いクロムメッキが提供できるようになり、クロムパーツをこれまで以上に強化している。グリップやチンスポイラー、ヘッドライトカウル、ステップなど、クロムメッキパーツのラインアップを大幅に拡充中だ

より上質な
クロムメッキが可能に



ジョイントにワイドタイヤのフルカスタムを展示予定!

4月に開催されるジョイントカスタムバイクショーでは、トライジャから4台のカスタム車両をエントリーしている。現在ピッチでエントリー車両のカスタムや最終仕上げが進行中だ。いずれの車両も同社のパーツを中心に合法の範囲内でカスタムが施され、ジキル&ハイドマフラーを装着した車両となるそうだ



ソフテイルのフルカスタムは外装全般はもちろん、ありとあらゆるところに手が届く。ホイールはPMで、ジキル&ハイドマフラーを装着。これらすべてが合法の範囲内でのカスタムとなるのが特徴だ



スイングアームを新設計し、240ワイドキットを装着したローライダー。その他ワンオフで製作したトリプルツリーやオーリンズのカートリッジ入りのフォーク、シート、ジキル&ハイドマフラーなどを装着

X350専用の
サドルバッグを企画



X350は、スタイリッシュなサイドバッグを企画中。側面はボディ同色にペイントすることを予定しており、前回紹介したフェンダーレスキットとの相性もよく、リアまわりをシンプルに見せる

お悩み
解決!

大阪府柏原市にショッ
プを構えるトライジャ
は、独創的なカスタム
のほか、カスタムパー
ツの開発にも力を入れ
ている

TRIJYAの モノ造り道場

日々様々なパーツ開発を続けているトライジャでは、
今日も工房内で新たなパーツが生み出されている。
今回は特に注目度の高いニューアイテムをご紹介します。

loc/O.Katsumari 藤村大輔 photo/T.Tsunari 藤身雄
問い合わせ/トライジャ TEL072-970-3110 <http://trijya.com/>



TRIJYA HP



YouTube



instagram



Facebook

今刊のお題

新作パーツが続々登場
ショーに向けた合法カスタムも!



ハーレー乗りの
皆さんに
満足してもらえるパーツを
作ってます!



注目の新作パーツが
続々とリリースを開始!

トライジャでは日々新たな車種
向けのパーツを開発し続けている。
今回も続々と登場している注目の
新作パーツたちを先行して紹介し
ていこう。

ここ最近ではX350、X500
やパンアメリカなどパーツ開発車
種も増加し、トライジャの開発室
はフル稼働状態が続いている。
ストリートボブ用パーツは、ト
リプルツリー間のフロントフォ
ークに挟み込んで装着するフォーク
カバーや取り付け位置が専用とな
るショートフェンダーとリアキャ
リアのセットなどが完成。キャリ
アは側面にもサドルバッグを装着
できるため、ロングツーリング派
待望のアイテムとなりそうだ。

数多くのパーツをリリースして
いるブレイクアウトは、ヘッドラ
イトカウルやチンスポイラー、ベ
ダル、グリップなど、メッキパー
ツを中心にラインアップを拡充
より質の高いクロムパーツが提供
できる体制となった。

ほかにも4月に開催されるジョ
イントに向けて240タイヤ装着
のダイナローライダーカスタムを
始め4台をエントリー予定。現在
急ピッチでエントリー車両のカス
タムが進められているそうなので、
乞うご期待!